

付録C. 書式記述原始ステートメントのまとめ

ここでは、書式記述原始ステートメントを一覧表にまとめて、その記述方法を示しています。

書式記述原始ステートメント	記述内容
注釈	@/*で始まるステートメント
バー・コード印刷機能のための継続記号	プラス記号(+) 但し、注釈を除いた最後のブランクでない文字で、前後にブランクがなければならない。
固定文字	@/*、DRAWxx(、AMIKAKE(、LPI(、ADDAPW以外で始まる任意のデータ
罫線	DRAW(線種 LNI COI...LNn COn) DRAWC(線種 LNI COI...LNn COn) DRAWL(線種 LNI COI LN2 CO2 線数 (間隔1 間隔2...間隔n)) DRAWLC(線種 LNI COI LN2 CO2 線数 (間隔1 間隔2...間隔n)) 線種: 1 (細線)、2 (太線)、3 (二重線)、 4 (細点線)、5 (太点線)、6 (二重点線) DRAWR(線種 LNI COI LN2 CO2 半径) DRAWRC(線種 LNI COI LN2 CO2 半径) 線種: 1 (細線)、2 (太線)
網かけ	AMIKAKE(網種 LNI COI LN2 CO2...LNn COn) 網種: 0~14
行間隔の変更	LPI(開始行番号 終了行番号 行間隔) 行間隔: 4. 6. 7.5. 8
文字の拡大	ADDAPW LINE(開始行番号 終了行番号) MAGNIFY((開始桁番号 桁幅 拡大係数))
上付き文字	ADDAPW LINE(開始行番号 終了行番号) SUPER ((開始桁番号 桁幅))
下付き文字	ADDAPW LINE(開始行番号 終了行番号) SUB ((開始桁番号 桁幅))
影付き文字	ADDAPW LINE(開始行番号 終了行番号) SHADOW((開始桁番号 桁幅))
DBCS文字間隔の変更	ADDAPW LINE(開始行番号 終了行番号) IGCCPI((開始桁番号 桁幅 文字間隔)) 文字間隔: 5. 6. 6.7. 7.5
SBCS文字間隔の変更	ADDAPW LINE(開始行番号 終了行番号) CPI((開始桁番号 桁幅 文字間隔)) 文字間隔: 10. 12. 13.4. 15. 18
縦書き	ADDAPW LINE(開始行番号 終了行番号) IGCCHRTT((開始桁番号 桁幅))
SO SI制御文字の印刷	ADDAPW LINE(開始行番号 終了行番号) IGCSOSI ((開始桁番号 桁幅 印刷方法))
記号	ADDAPW LINE(開始行番号 終了行番号) SYMBOL(開始桁番号 桁幅 記号セット名 ファイル名 ライブラリー名)

書式記述原始 ステートメント	記述内容
バー・コード	ADDAPW LINE (開始行番号 終了行番号) BARCODE (+ (開始桁番号 桁幅 バー・コード・タイプ + 回転 + HRI + HRIアステリスク + 単位 + チェック・ディジット + バー・狭幅 + スペース・狭幅 + バー・広幅 + スペース・広幅 + 文字間空白 + バーの高さ + HRIフォント +) +) +: 次行への継続記号として '+' を指定することができる位置。 バー・コード・タイプ以降は、どのような順番でもよく、省略可能。
SBCS文字のフォント・スタイル	ADDAPW LINE(開始行番号 終了行番号) FONT((開始桁番号 桁幅 フォント・スタイル))
印刷位置指定	ADDAPW LINE(開始行番号 終了行番号) POS((開始桁番号 印刷位置桁番号 文字間隔)) 文字間隔: *PAGE.10.12.13.4.15.18